

SikaForce®-7710 L100

シーカ®フォース-7710 L100

サンドイッチパネル用 2 成分形接着剤

製品技術データ

	主剤 (A 剤) SikaForce®-7710 L100	硬化剤 (B 剤) SikaForce®-7010
主成分	ポリオール	イソシアネート
色 (CQP ¹⁾ 001-1)	ベージュ	ブラウン
混合後	ベージュ	
硬化機構	重付加反応	
密度 (CQP 006-4)	約 1.6 g/cm ³	約 1.2 g/cm ³
混合後 (計算による)	約 1.5 g/cm ³	
固形分	100%	100%
混合比率	A:B (体積比率)	100:25
	A:B (重量比率)	100:19
粘度 ²⁾ (CQP 538-2)	約 30,000 mPa·s (Brookfield-RVT 6/20)	約 250 mPa·s (Brookfield-RVT 2/50)
混合後 (25°C)	約 10,000 mPa·s (Brookfield-RVT 6/20)	
施工温度範囲	15 ~ 30 °C	
ポットライフ ²⁾ (CQP 536-3)	約 100 分	
オープンタイム ²⁾ (CQP 590-1)	約 100 分 (グラフ 1 参照)	
プレスタイム ²⁾ (CQP 590-1)	約 230 分 (グラフ 1 参照)	
硬度 (シヨア D) ²⁾ (CQP 537-2 / DIN 53505)	約 80D	
引張り強度 ³⁾ (CQP 545-2 / ISO 527)	約 13 MPa	
破断時の伸び ³⁾ (CQP 545-2 / ISO 527)	約 8 %	
引張りせん断強度 ³⁾ (CQP 546-2 / DIN EN 1465)	約 9 MPa	
保存期間 (未開封) (10~30°Cで保管)	12 ヶ月	9 ヶ月

¹⁾ CQP: Corporate Quality Procedures ²⁾ 温度 23°C、相対湿度 50% ³⁾ CQP 542-2 準拠の硬化

製品概要

SikaForce®-7710 L100 は 2 成分形ポリウレタン接着剤です。硬化剤には SikaForce®-7010 を使用しています。

SikaForce®-7710 L100 は ISO9001 / 14001 の品質および環境マネジメントシステムのもとに製造されています。

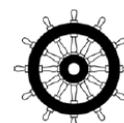
特長

- 室温で硬化
- 無溶剤タイプ
- 長いオープンタイムと短いプレスタイム
- IMO(国際海事機関)Res.A.653 (16)承認取得

適用範囲

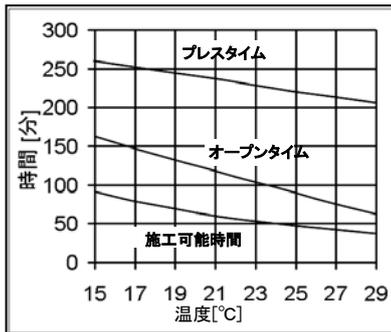
SikaForce®-7710 L100 は、金属、繊維強化セメント、木材、及びガラス繊維強化ポリエステル含有のポリスチレンやポリウレタンの発泡体、またサンドイッチパネル部品に使用される鋳物ウールなどの接着に適しています。SikaForce®-7710 L100 は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。使用する被着材に対する接着性と使用条件の適合性の事前確認は必ず実施して下さい。

Industry



硬化機構

SikaForce®-7710 L100 は 2 成分の化学反応により硬化が開始します。高温時は硬化が早くなり、低温時には硬化が遅くなります。



グラフ 1: SikaForce®-7710 L100 のプレスタイム、オープンタイム、施工可能時間

耐薬品性

化学物質または熱に暴露する場合は、プロジェクト関連の試験を実施して下さい。個々の特別な用途については日本シーカ㈱工業製品本部技術部までお問い合わせください。

施工方法

下地処理

接合に最適な接着性及び強度を確認して被着材を用意して下さい。被着材表面を清潔で乾燥した状態にして下さい。

被着材によっては、物理的または化学的な前処理が必要となります。表面処理のタイプは事前確認テストを行って決定して下さい。

特定の用途については日本シーカ㈱工業製品本部技術部までお問い合わせ下さい。

施工

SikaForce®-7710 L100 の塗布量は、被着材にもよりますが、一般的に 150 ~ 350g/m² が推奨です。実際の塗布量は実被着材での事前確認をして決定して下さい。

手作業では、使用前に主剤を良く攪拌して下さい。その後、硬化剤を表中に示した混合比で加え、均一になるまで攪拌して下さい。混合終了後、ポットライフの半分の時間までにコテなどを使用して塗布し、オープンタイムまでに被着材を圧縮します。自動化設備及び詳細情報については日本シーカ㈱工業製品本部技術部までお問い合わせください。

圧縮

接着時には接着剤と被着材との間に空洞ができないように被着材の圧縮が必要です。被着材によって必要な圧縮力も変わる為、必ず実被着材での事前確認を実施して下さい。圧縮力は最大でも芯材の最大圧縮強度よりも低くして下さい。また、圧縮時は被着材を動かさないようにして下さい。

除去

硬化前の SikaForce®-7710 L100 は SikaForce®-7260 Cleaner を用いて工具や機械から取り除くことができます。硬化後は機械的に取り除くしかありません。

手など皮膚に付着した場合は直ちに工業用ハンドクリーナーと水で洗い流して下さい。溶剤は使用しないで下さい。

保管条件

主剤および硬化剤は乾燥した 10 ~ 30°C の環境下で保管して下さい。また、直射日光や霜、凍結の恐れのある場所への暴露は避けてください。開封後は、主剤および硬化剤共に、湿気に暴露されないように保護して下さい。使用後は直ぐに密封して下さい。運送中の最低温度は -20°C です。(最長 7 日)

一旦、開封したものは出来るだけ早く使い切して下さい。

荷姿

主剤 (A 剤)	ペール缶	25kg
	ドラム缶	300kg
硬化剤 (B 剤)	一斗缶	20kg
	ドラム缶	250kg

その他の情報

以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

-安全データシート (SDS)

データについて

このプロダクトデータシートのすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、予測不能な環境により異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

安全な運搬、作業、保管、廃棄を行うために、物質、環境、毒性、その他の安全に関する情報の記載されている安全データシート (SDS) の最新版をご覧ください。

免責事項

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係から生ずる責任をもたらすものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかどうかを予め確認して下さい。当社は製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。

詳細のご案内はこちらまで
<http://www.sika-japan.co.jp/>

日本シーカ株式会社
工業製品本部
〒108-6110 東京都港区港南 2-15-2
品川インターシティ B 棟 10 階
TEL 03-6433-2314 FAX 03-6433-2102

